

事業所名		さわか愛の家おおかわ館				支援プログラム（参考様式）				作成日		2024 年		11 月		15 日									
法人（事業所）理念		「慈愛の心 尊厳を守る お客様第一主義」																							
支援方針		「子どもたちの選び取る力を身に付ける。」 さまざまな選択肢を用意し、選び取る力を身につけます。																							
営業時間		10 9				時		00 00		分から		19 18		時		00 00		分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容																							
本人支援	健康・生活	・様々な活動の中で友達と触れ合い、楽しんで体を動かすことで健康な心と身体を育てます。 ・手洗い・うがい等を取り入れ、元気に過ごせる習慣を身に付けられるよう支援をしていきます。 ・買い物の仕方やおやつレクなど生活に必要なことも積極的に取り入れていきます。																							
	運動・感覚	・子どもの感覚を十分に活用できるよう、様々な活動を通して支援します。 ・子どもの状態や発達の段階に応じて感覚の偏りに対する環境調整の支援を行います。 ・お散歩や公園での外出レクを取り入れ、体の動かし方を学び体力をつけられるよう支援していきます。																							
	認知・行動	・発達に応じた個別課題を行い、形、大小、色、数など概念の形成を行います。 ・コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防や適切な行動への支援を行います。 ・活動の中で視覚、聴覚、触覚など感覚を十分活用して認知機能の発達を促す支援を行います。																							
	言語 コミュニケーション	・言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情やカードを用いて自分の気持ちを伝えたりしながら意思のやり取りが行えるよう支援します。 ・SSTを積極的に取り入れ、言葉遣いや関わり方を支援していきます。 ・一日の終わりに自分の思いを伝えられる場を提供し、意思表出が出来るよう支援します。																							
	人間関係 社会性	・遊びを通して社会性を育てます。 ・様々な経験を積んでいくことにより他者の気持ちや意図を読み取って適切な行動ができるように支援します。 ・友達の中で共に活動することを通じて仲間作りに繋がるように支援します。																							
家族支援		連絡帳やブログなどを使用して日常の活動や発達に関する情報提供を行います。 また送迎時にその日の様子を伝え、悩みがあれば聞き、支援します。								移行支援		新しいライフステージや発達度合いに応じたステージにスムーズに移行できるように社会的スキルや生活スキルの向上の為の支援を行います。（身の回りの始末、金銭感覚、対人コミュニケーションなど）													
地域支援・地域連携		大川市連絡協議会に月一で参加し、行政と連携を図ります。								職員の質の向上		職員の知識と技術の向上の為、法人にて年間研修計画を策定しています。 月に1回のスキルアップ研修の他、法人で虐待防止・身体拘束廃止や衛生管理、安全計画等、研修計画に沿って研修を実施しています。													
主な行事等		初詣、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、もちつき 外出レク（公園、動物園、博物館、工場見学など）																							